

令和6年11月9日
四国電力送配電株式会社

11月9日（土）に発生した四国エリアの停電について

本日20時22分に、四国エリアにおいて、最大36万5千300戸の停電が発生し、21時49分に解消しております。

今回の停電により、お客さまをはじめ、多くの皆さまにご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。

本日14時21分に本四連系線1Lの事故があり、本四連系線2Lは作業停止中であったことから、本四連系線が2回線停止となり、四国エリアは阿南紀北直流幹線で他エリアと連系している状況となりました。

このため、作業停止中である本四連系線2Lを復旧させることとし、復旧操作を行っていたところ、何らかの原因で、阿南紀北直流幹線の本州向き潮流が急増する事象が発生し、四国エリアの供給力が不足したことで、需給バランスを維持するために周波数低下リレー※が動作し、停電に至ったものです。

阿南紀北直流幹線の潮流が増加した詳細な原因については現在調査中です。

なお、本四連系線2Lについては、現在、正常に運転しており安定供給に支障はありません。

※ 発電機の保護や電力系統の安定化のために、需要と供給のバランスが崩れ、周波数低下が発生した場合、一定量の送電を自動で停止することにより、適正な周波数を維持する装置。

以上